

# 競技日程

## <トラック>

1	男	800m	17組	~8組	9:15	<b>補助競技場</b>					
				10組~	9:45	1	女	100m	39組	~10組	9:15
2	女	800m	9組	~5組	10:10					11組~	9:35
				6組~	10:30					21組~	10:00
3	小男	50m	12組		11:00					31組~	10:20
4	小女	50m	9組		11:20	2	小男	80mH	2組		10:40
5	小男	100m	20組	~7組	11:40	3	小女	80mH	3組		10:45
				8組~	11:45	4	男	100m	58組	~10組	10:55
				15組~	12:00					11組~	11:20
6	小女	100m	21組	~7組	12:20					21組~	11:40
				8組~	12:35					31組~	12:05
				15組~	12:55					41組~	12:25
7	男	400m	11組	~6組	13:15					51組~	12:45
				7組~	13:35	5	中女	100mH	5組		13:10
8	女	400m	4組		13:50	6	中男	110mH	3組		13:30
9	男	300m	9組		14:05						
#	女	300m	4組		14:35						
9	男	200m	19組	~10組	14:50						
				11組~	19:15						
#	女	200m	14組	~7組	15:40						
				8組~	16:00						
9	男	300mH	9組		16:20						
#	女	300mH	4組		16:45						

## <フィールド>

跳 躍					投 て き				
1	男	棒高跳 Aピット(Bゾーン)	20人	9:15	1	女	やり投	30人	9:30
1	女	棒高跳 Bピット(Bゾーン)	13人	9:15	1	男	砲丸投(6.000kg)	13人	9:30
1	男	走幅跳 ABピット	132人	9:15	1	男	砲丸投(5.000kg)	17人	9:30
2	小男	走幅跳 Cピット(バック)	78人	10:00	1	男	砲丸投(2.721kg)	11人	9:30
3	女	走幅跳 ABピット	124人	12:00	2	小男	ジャベリックボール投	47人	11:00
4	小女	走幅跳 Cピット(バック)	83人	13:00	2	小女	ジャベリックボール投	30人	11:00
5	小男	走高跳 Bゾーン	7人	14:00	3	女	砲丸投(4.000kg)	21人	13:00
5	小女	走高跳 Bゾーン	6人	14:00	3	女	砲丸投(2.721kg)	42人	13:00
6	男	三段跳	27人	14:30	4	男	やり投	42人	14:00
6	女	三段跳	17人	14:30					
<b>補助競技場</b>									
1	男	走高跳Bゾーン	31人	9:30					
2	女	走高跳Bゾーン	54人	13:00					

# 競技注意事項

1. 競技は、2019年日本陸上競技連盟競技規則および本大会要項によって行う。

## 招集について

2. 招集は、メインスタンド補助競技場側器具庫前で行う。  
招集時間は、トラック競技は競技開始予定時刻の25分前に開始し、15分前に終了する。  
フィールド競技は競技開始予定時刻の50分前に開始し、40分前に終了する。  
※ 競技時間が重複する可能性のある複数種目参加者は、ルールに従い同時に招集することができる。（ただし、競技は原則プログラムどおり進行されるので試技順などは該当種目の審判員の指示に従うこと）
3. トラック競技の腰ナンバーカードは、メイン競技場では右腰、補助競技場では左腰に付ける。

## 競技について

4. 競技はプログラムに記載された競技順序と時間により運営する。  
但し、競技の進行等により競技開始時刻の変更、場所の変更等を行うことがあるので連絡放送に注意すること  
また、トラック競技のレーン順、フィールド競技の試技順はプログラム記載順とする。
5. 競技者以外の付き添い者など競技場内に入ることはできない。（小学生などで理由によって認めることがあるので必要に応じて本部で許可を得ること）
6. 不正スタートは失格とする。
7. 一般・高校・中学の走幅跳、三段跳、砲丸投、やり投は3回の試技とする。  
小学生の走幅跳、ジャベリックボール投は2回の試技とする。
8. 走高跳・棒高跳の計測は次のとおりとする。  
一 高中：1m10-1m15-1m20-1m25-1m30-1m35-1m40-1m45-1m50-1m55-1m60-1m63以降3cmずつ。  
小 学：1m00-1m05-1m10-1m15-1m20-1m25-1m30-1m35以降3cmずつ。  
棒高跳：1m50-1m70-1m90-2m00-2m10以降10cmずつ。  
三段跳の踏切位置は、男子12mと10m 女子10mと9mとする。  
※ただし、気象条件等により審判長の判断で変更することがある。
9. ハードル競技は以下のとおりとする。

	高さ	間隔	台数	
小学80mH	0.70m	7.0m	9台	(1台目まで13m、ゴールまで11m)
中学女100mH	0.762m	8.00m	10台	
中学男110mH	0.914m	9.14m	10台	
男子300mH	0.914m	35.0m	8台	
女子300mH	0.762m	35.0m	8台	

10. 投てき練習は、競技開始前に役員の指示により主競技場で行う。メイン競技場以外での投てき練習は禁止する。

## 競技用具について

11. 競技場以外から持ち込む投てき器具は、公式計測を受け（器具の検査は現地で行う）合したものを競技場が借りあげる。（借り上げた器具は競技場の器具として取り扱い、破損などの責任は負わない）
12. スパイクは、トラック・フィールド共に9mm以下とする。ただし、走高跳は12mm以下とする。
13. 競技場内に持ち込むユニフォーム等の商標についてはルール規定に従い、規定外の商標はテープの貼付等で対応すること。（審判員の指導に従うこと）
14. 競技者は、VTR・カセットレコーダー・携帯電話などの機器を競技場内に持ち込むことはできない。

## 練習場について

15. 競技開始前の練習は、メイン競技場トラックの使用9:00まで 補助競技場は、全面使用は8:45までとし、100m・走高跳競技のために部分的に使用をを制限する
16. 競技開始以降はメイン競技場での練習は役員が指示する以外は禁止する。

## その他

17. カメラやビデオなどでの撮影は、審判員が不信に感じたものがあつた場合は、写真データの開示を求める場合があるので、該当審判員に従うこと。
18. 参加者は個人・団体に傷害保険に加入しておくこと。
19. 競技中のけがは救護室で応急処置するが、その後の責任は負わない。
20. 更衣室・スタンド等における所持品の管理は、各自の責任とする。
21. プログラムにミスがある場合（申込ミスは対象外）は訂正をするので 訂正用紙（プログラム最後ページ）に記入の上本部に提出すること。
22. 控え席等の美化には十分気を使い、清掃するとともにゴミは各チームで持ち帰ること。